

2019年度 明治薬科大学大学院薬学研究科  
**生命創薬科学専攻**  
**博士課程（前期） 学生募集要項**

生命創薬科学専攻博士課程（前期）アドミッションポリシー

明治薬科大学は1902年創学以来1世紀を超える輝かしい歴史と伝統を誇り、創学者恩田重信の「社会に薬学を普及して、医薬分業を実施し、もって人々の健康を支える人材の育成」を教育方針に、今日まで医療現場と創薬科学を支える数多くの人間性豊かで優秀な薬剤師および薬学研究者・技術者を育成してきました。

大学院では、薬学研究科薬学専攻を1975年に開設し、1996年、全国に先駆け、医療機関において独創的研究活動ができる高度専門技能をもつ薬剤師の育成を目的とした薬学研究科臨床薬学専攻を開設し、今日に至っています。

2006年4月から薬学部にて、6年制学科として薬学科を、4年制学科として生命創薬科学科を、それぞれ設置しました。生命創薬科学科の目標は、生命科学と創薬化学の分野の確かな基礎学力と研究能力を身につけ、問題提起および解決をはかることのできる人材の育成、および2年間の博士課程（前期）と連動させて、高度な専門知識・技術を有する研究者・技術者の養成を目指しています。

2010年度に開設した大学院の生命創薬科学専攻は、生命創薬科学科の上に設置されました。ここでは、上記の学部教育目標を十分に理解し、大学院教育を受けるにふさわしい基礎学力を持ち向学心・創造力・倫理性を備え、論理的思考力とリーダーシップをもつ学生を求めています。

1. 募集人員 20名

2. 募集専攻科目

専攻	コース名	専攻科目
生命創薬科学	創薬化学コース	精密合成化学、創薬資源化学 医薬品化学、機能性分子化学 薬品物理化学、天然物化学 分子製剤学
	生命科学コース	分子細胞生物学、細胞生化学 ゲノム創薬学、生体分子解析学 感染制御学、微生物学 機能再生薬理学、受容体薬理学
	連携部門コース	《連携部門で2年間研究》 公益財団法人がん研究会がん研究所・がん化学療法センター 公益財団法人東京都医学総合研究所 日本医科大学医学部、日本獣医生命科学大学 東京都健康長寿医療センター

※ 上記募集人員は、推薦入学試験の募集人員を含む

3. 出願資格

- (1) 理科系大学を卒業した者または2019年3月卒業見込みの者
- (2) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (3) 文部科学大臣の指定した者
- (4) 大学に3年以上在学し、所定の単位を優れた成績をもって修得したと本大学院において認められた者
- (5) その他、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本大学院において認められた者

4. 出願期間 2018年7月2日(月)～2018年7月10日(火)

5. 出願場所 教務課大学院係 午前9時～午前11時、午後1時～午後4時（土曜日は午前中のみ、日曜は除く）

6. 出願手続

入学志願者は、下記の書類に検定料30,000円証紙（本学にて購入）、郵送の場合は、郵便為替証書を添え、本学へ提出すること。出願書類を郵送する場合は、必ず簡易書留郵便とし、封筒の表に『大学院生命創薬科学専攻入学願書在中』と朱書すること。

- (1)入 学 願 書 (用紙は本学から交付したものをを用いること。)
- (2)成 績 証 明 書 (出身大学において作成したもの。 本学学生は証明書申請用紙に 200 円証紙(本学にて購入)を貼付し提出すること。)
- (3)連携大学院申込書 (連携部門コースを志願する者は提出すること)
- (4)卒業(見込)証明書 (出身大学において作成したもの。ただし、本学卒業見込みの者は提出の必要はない)
- (5)健 康 診 断 書 (用紙は本学から交付したものをを用いること。診断書に疑義のあるものは本学にて再診することがある。ただし、本学卒業見込みの者は提出の必要はない)
- (6)写 真 (脱帽上半身・正面、縦 4.5cm、横 3.5cm、出願の 3 ヶ月以内に撮影したものを入学願書と受験票に貼付)
- (7)返 信 用 封 筒 (願書を郵送した場合は、受験票の送付用として長 3 封筒 (約 23.5×12cm) に宛先を明記し、430 円切手を貼付)

7. 選考方法 学力試験、面接、および健康診断書の結果を総合して判定する。

8. 試験期日、試験科目および場所

月 日	試 験 時 間	試 験 科 目		場 所
8月1日(水)	午前 9 時 30 分 ～10 時 30 分	外国語科目	英 語	東京都清瀬市 野塩 2-522-1 明治薬科大学
	午前 11 時～ 午後 1 時	生命創薬科学 専門科目	創薬化学コース 6 問 (精密合成化学、創薬資源化学、 医薬品化学、薬品物理化学、 天然物化学、分子製剤学)  生命科学コース 5 問 (分子細胞生物学、ゲノム創薬学、 生体分子解析学、微生物学、 機能再生薬理学・受容体薬理学)  問題の選択方法等について、実施要領により確認すること。	
	午後 3 時～	面 接		

9. 合格発表 8月3日(金) 午後 2 時 本学において発表し、合格者には書面で通知する。

10. 入学手続

入学を許可された者は、指定の期日内に保証人を定めて所定の書類と納付金を納めなければならない。  
指定期間中に手続を行わないときは入学許可を取り消す。

11. 納付金

合格発表後に入学金を納入する。2019年3月に前期分授業料、委託徴収金を納入する。

入 学 金：200,000 円 (本学卒業生は免除)

授 業 料：900,000 円 (半期毎 450,000 円の分納)

委託徴収金(2018年度実績)：30,000 円(後援会費、入会金 10,000 円含む)

本学卒業生は入会金は徴収しない。次年度は会費 20,000 円を徴収)

1,750 円 (学生教育災害傷害保険料 2 年分)

12. 奨学制度、ティーチング・アシスタント(TA)制度、学費立替制度

日本学生支援機構奨学金制度、明治薬科大学奨学金制度、明治薬科大学TA制度、  
本学と提携している学費立替制度に応募することができる。

13. 注 意 事 項

- (1) 出願を希望する者は出願書類受付期間前に、志望研究室の指導教員にあらかじめ相談すること。
- (2) 連携部門コースを希望する者は、出願書類受付期間前に連携大学院委員長(杉田教授)へ申し出ること。
- (3) 提出書類に重要事項の記載漏れや虚偽の記載があった場合には入学許可を取り消すことがある。
- (4) 一度提出した書類ならびに入学検定料は返却しない。

〒204-8588 東京都清瀬市野塩 2-522-1

明治薬科大学大学院 薬学研究科

問い合わせ先：教務課 大学院係 電話 042(495)8613

<http://www.my-pharm.ac.jp/>

2019年度 明治薬科大学大学院薬学研究科  
**生命創薬科学専攻**  
**博士課程（前期） 入学試験実施要領**

1. 試験期日および試験場所

日 時： 2018年8月1日（水） 午前9時30分開始（外国語科目・生命創薬科学専門科目）  
 午後3時開始（面接）

場 所： 明治薬科大学（試験室については、当日本部棟2階学生ホールに掲示する）

2. 入学試験について

外国語科目：英 語 2問 （辞典等の持ち込みは不可）

生命創薬科学専門科目：志望するコース（創薬化学コース、生命科学コース）の科目を3問、他のコースの科目を1問、計4問を選択し、解答する。

連携部門コースを志望する場合は、3問選択するコース、1問選択するコースを出願時に必ず確認しておくこと。

なお、各コースの出題数は次のとおりである。

コース	科 目 名 （各科目1問）						合 計
創薬化学コース	精密合成化学	創薬資源化学	医薬品化学	薬品物理化学	天然物化学	分子製剤学	6問
生命科学コース	分子細胞生物学	ゲノム創薬学	生体分子解析学	微生物学	機能再生薬理学・受容体薬理学		5問

◎ 専門科目の試験開始前、監督者より専門科目の選択方法についての説明がある

【注 意】

- ① 受験する者は、必ず志望研究室の指導教員にその旨を申し出ること。
- ② 下記の専攻科目に所属するカッコ内に示す6研究室で推薦を含め12名までの募集とする。  
 機能性分子化学（機能分子化学研究室：杉山重夫教授）、分子製剤学（分子製剤学研究室：深水啓朗教授）、  
 細胞生化学（生化学研究室：紺谷園二教授）、生体分子解析学（生体機能分析学研究室：兎川忠靖教授、  
 分析化学研究室：小笠原裕樹教授）、感染制御学（感染制御学研究室：森田雄二教授）
- ③ 入学願書になるべく第1～3志望まで記入すること。ただし、創薬化学コース、生命科学コース、連携部門コースはそれぞれ他コースを併願することは不可とする。また、当日試験場での志望の変更は認めない。

面 接：8月1日（水）午後3時開始予定

面接室および控室は当日掲示する。

面接開始15分前には、控室へ集合すること。

面接開始時間については、当日の受験者数等によって時間が変更になる場合があるので、面接の順番が後の方でも、控室に待機していること。

問い合わせ先：  
 教務課大学院係